

# TAKING THE LEAD リーダーになる ～女の子と若い女性が考える リーダー像の意識調査～

# 女の子と若い女性が考える リーダー像の意識調査

- 目的: ①女の子がリーダーシップとるうえで、何が促進要因になるのか、何が阻害要因なるかを明らかにすること。  
②どのようなプロセスで女の子がリーダーになっていくかを分析すること。
- 調査方法: フェーズ1: オンラインによる調査  
(19カ国から1万64人が参加)  
フェーズ2: グループ・ディスカッション  
(日本・インド・ドミニカ共和国・南スーダン、セネガルの5カ国から413人が参加)
- 対象年齢: 15～25歳の女性
- 日本もフェーズ1、2に参加

# 調査に参加した国



プラン・インターナショナルが活動する国のうち、  
19カ国が参加

# フェーズ1: リーダーシップについての意識調査

- リサーチ会社によるオンラインアンケート

## 質問

- 回答者に関する質問(教育レベル、結婚の有無など)
- リーダーシップをとる意欲
- リーダーシップの経験
- リーダーになる自信
- 他者からリーダーシップをとることへの促進
- 女性リーダーのロールモデル
- 女性リーダーに対する差別

# おもな調査結果

- ・76%の女の子はリーダーになることを望んでいる

国、地域社会、またはキャリアや仕事においてリーダーになることを望んでいた

- ・女の子や若い女性はリーダーシップの能力に自信を持っている

自信がないと答えたのは5%にすぎず、62%が周りをリードする能力に自信を持っている、あるいは非常に自信を持っていると答えた

- ・女の子と若い女性は、異なるリーダーシップの定義を考えている

女の子や若い女性が考えるリーダーとは、独裁的で支配的なリーダーではなく、協力的でポジティブな変化をもたらす人である

- ・教育レベルと社会的地位が大きく影響する

キャリアにおいて、リーダーになることを希望するかは、教育レベルと社会的地位によって促進され、早すぎる結婚によって阻害される

# おもな調査結果

## ・リーダーシップを阻む障壁

男女差別、あからさまな性差別、ジェンダーの固定観念が、女性がリーダーシップを取ることへの障壁となっている

## ・女性により厳しい社会の目

女の子と若い女性の60%が、尊敬を勝ち取るために男性よりももっと努力しなければならない、全体として、女性リーダーのほうが厳しい批判を浴びると考えている

## ・女性リーダーへのより強い風当たり

リーダーを経験したことのある女の子や若い女性の方が、リーダーを経験していない女の子と比べて、より性差別を実際に受けたことがあると回答

# 日本の調査結果

➤ 【フェーズ1】15～24歳の538人にオンラインでアンケートを実施

年齢	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
人数	51	60	53	51	56	52	52	55	53	55	0

- 70%は中等教育を修了、28%が高等教育を修了
- 93%は未婚

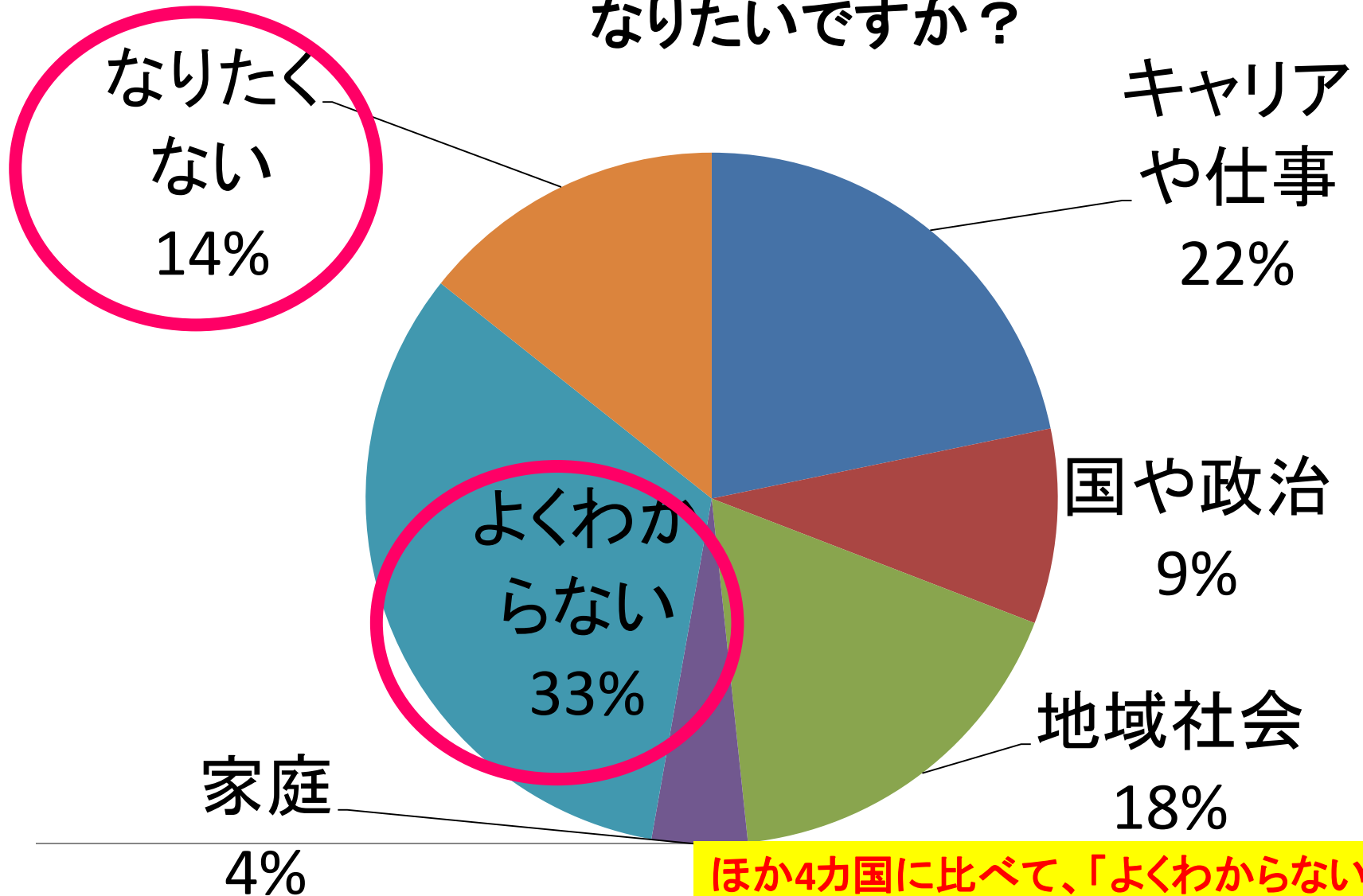
➤ 【フェーズ2】15～24歳の12グループ

（関東7グループ、地域5グループ）、  
計74人がグループ・ディスカッションに参加

➤ 本レポートでは、フェーズ2に参加した日本と、その他4カ国の結果を比較する

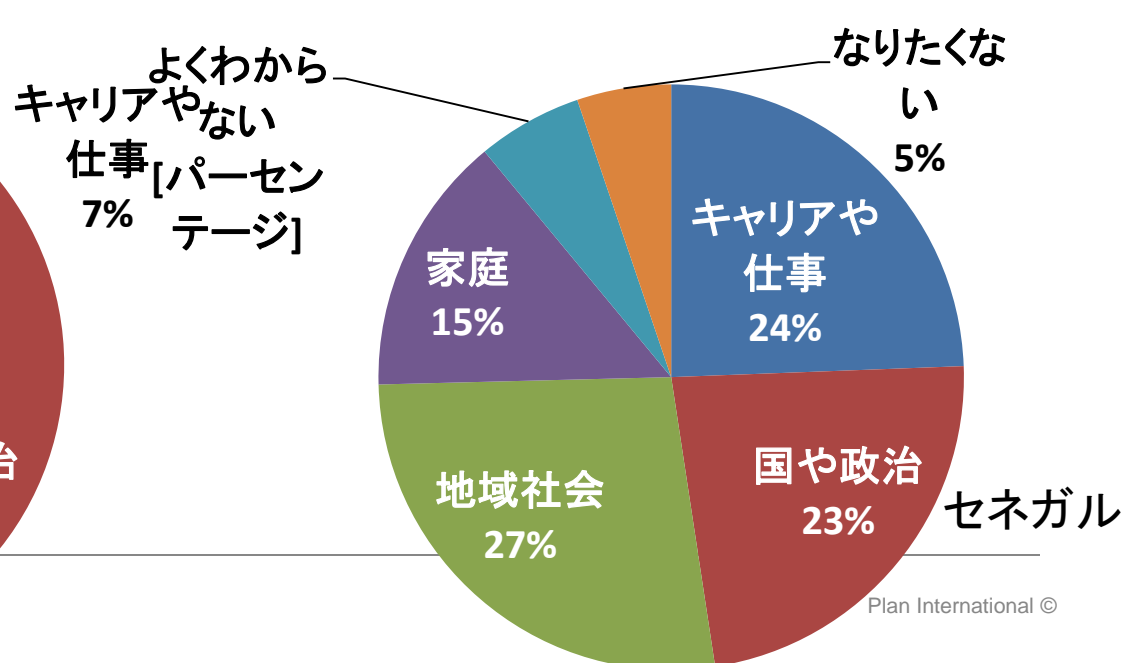
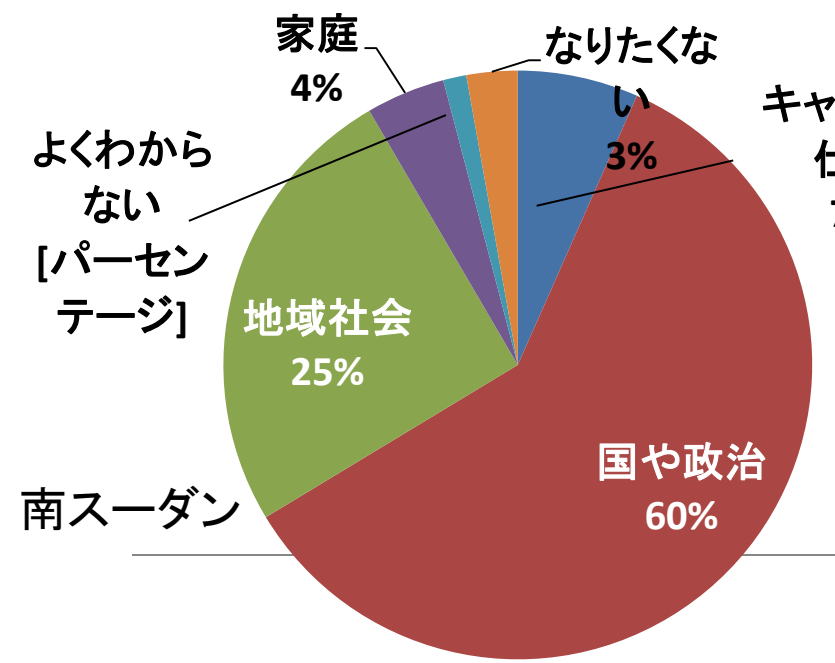
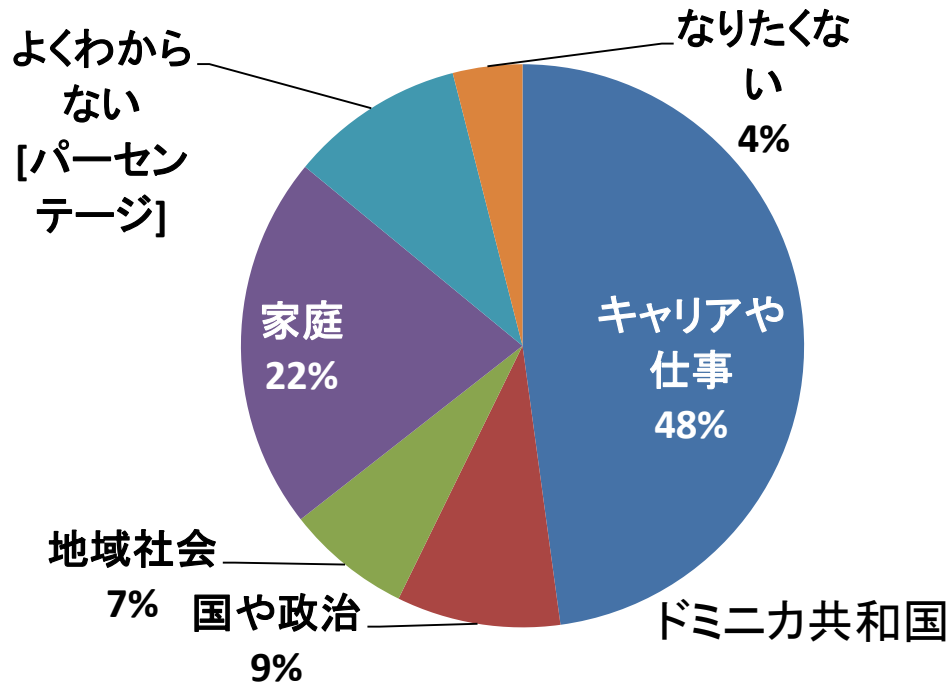
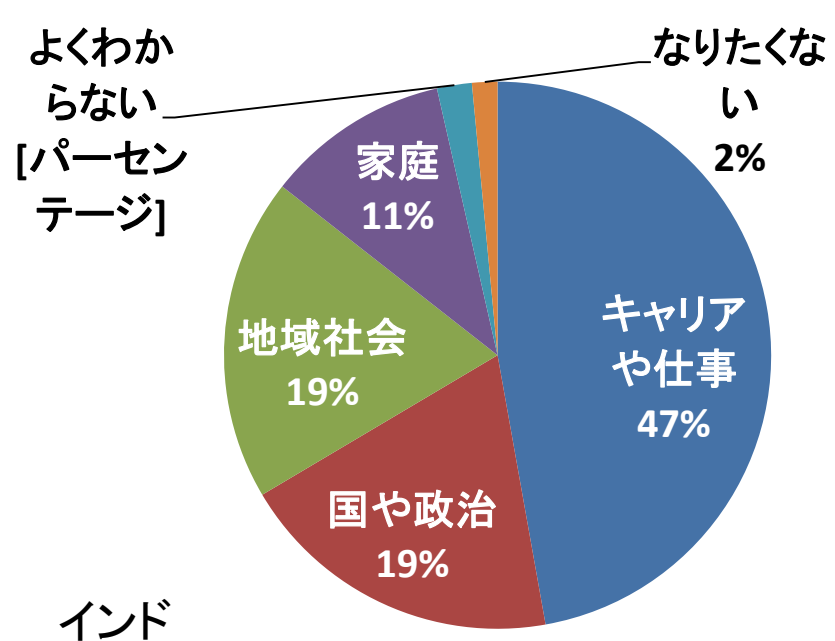
# リーダーシップをとる意欲(日本)

## 次のどの分野でリーダーになりたいですか？

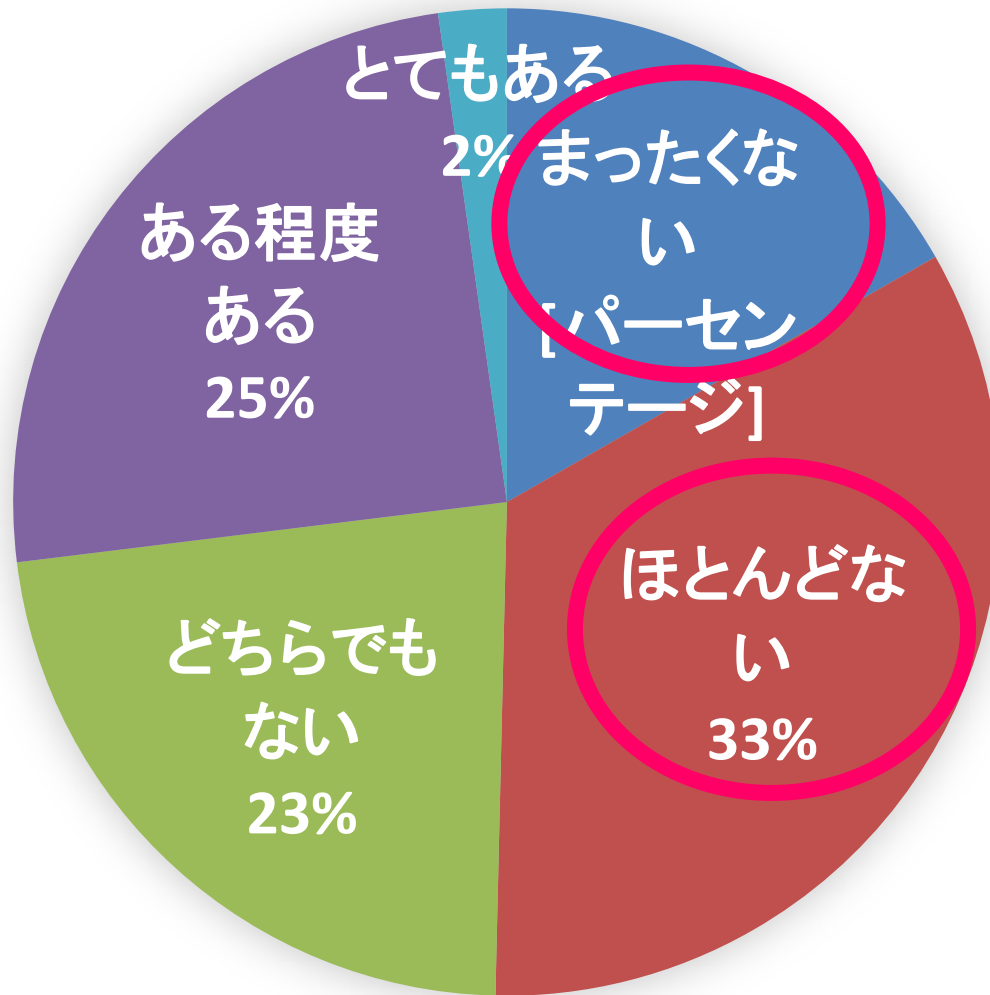


ほか4カ国に比べて、「よくわからない」、「なりたくない」が多い





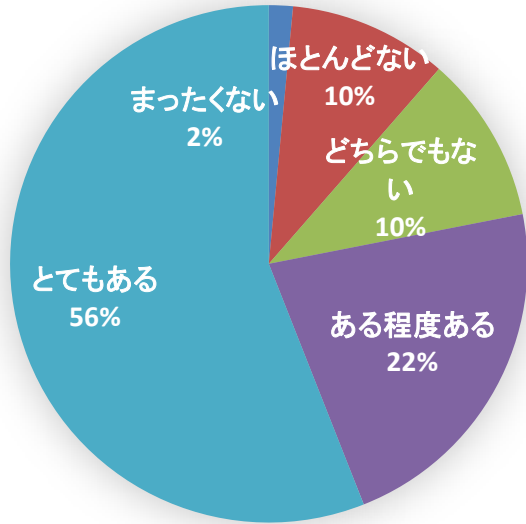
# リーダーになる自信(日本)



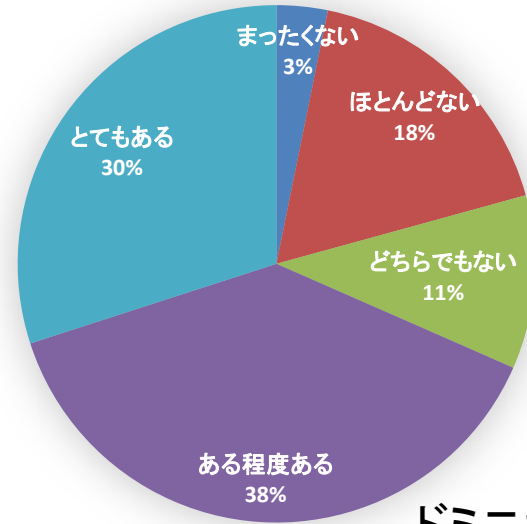
ほか4カ国に比べて、「まったくない」、「ほとんどない」が多い

# リーダーになる自信

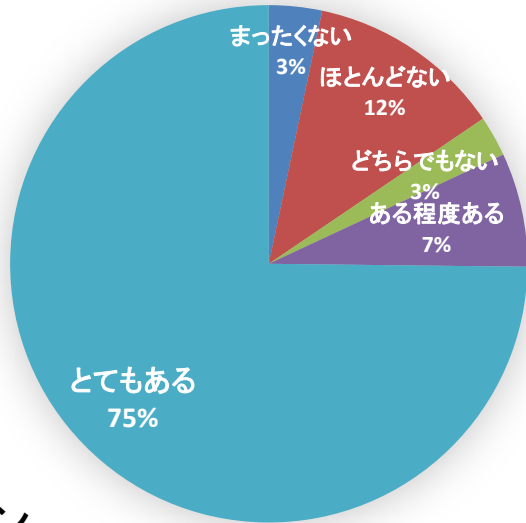
インド



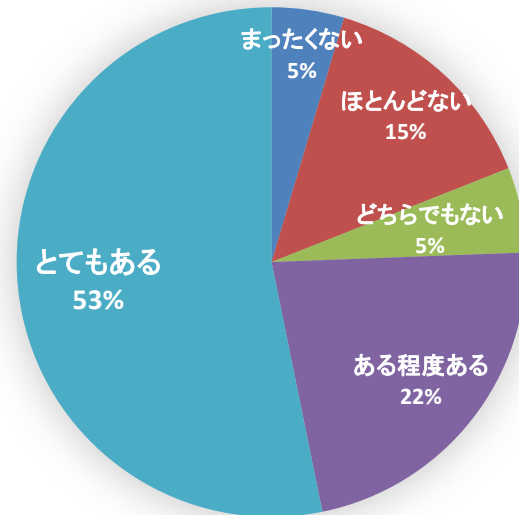
ドミニカ共和国



南スーダン

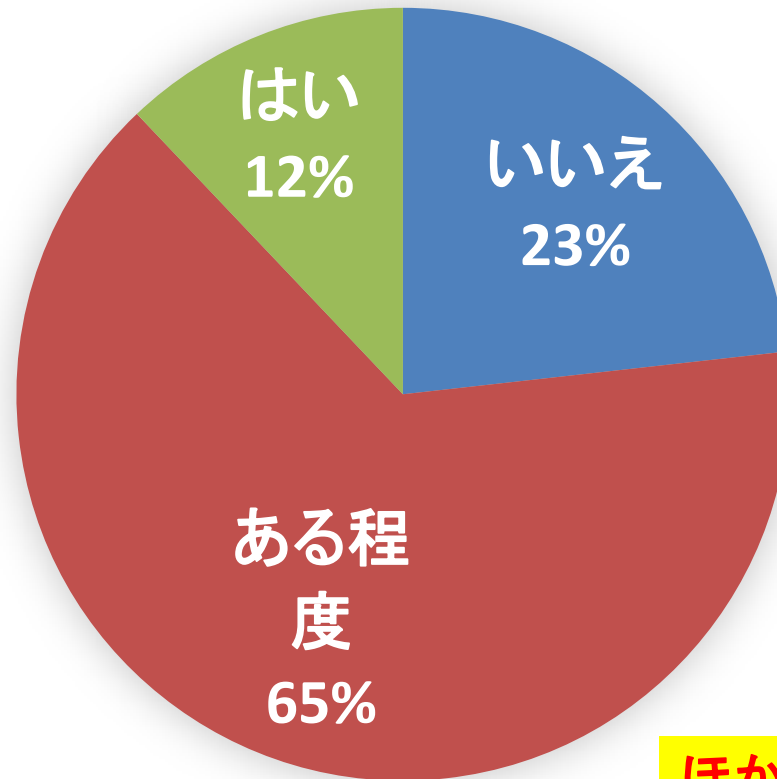


セネガル



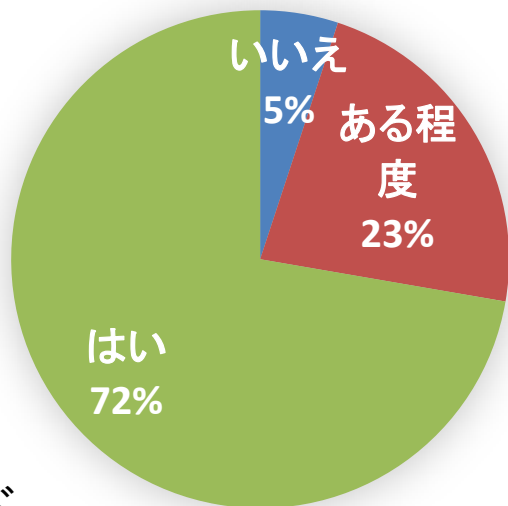
# 周囲からの励まし(日本)

家族、友人、先生はあなたがリーダーになることを励ましてくれましたか？

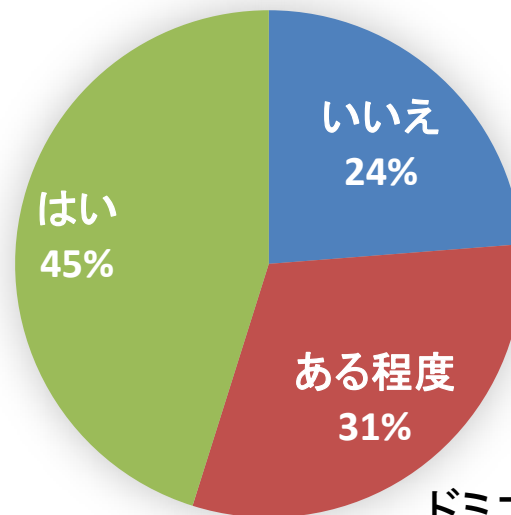


ほか4カ国に比べて、「はい」の割合が少ない

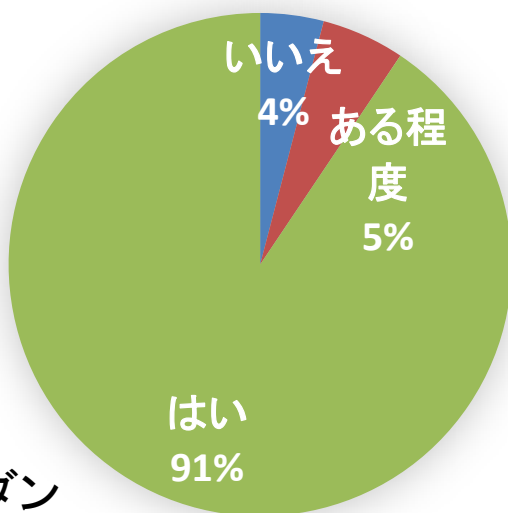
# 周囲からの励まし



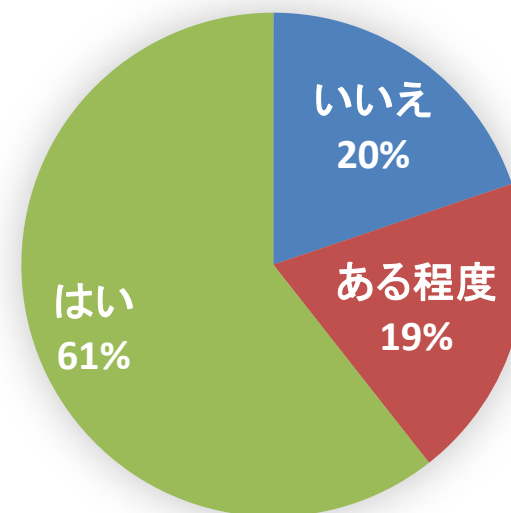
インド



ドミニカ共和国



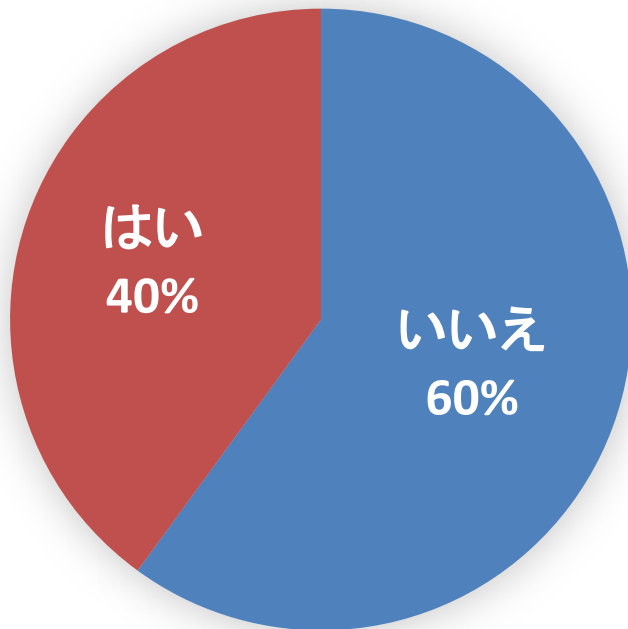
南スーダン



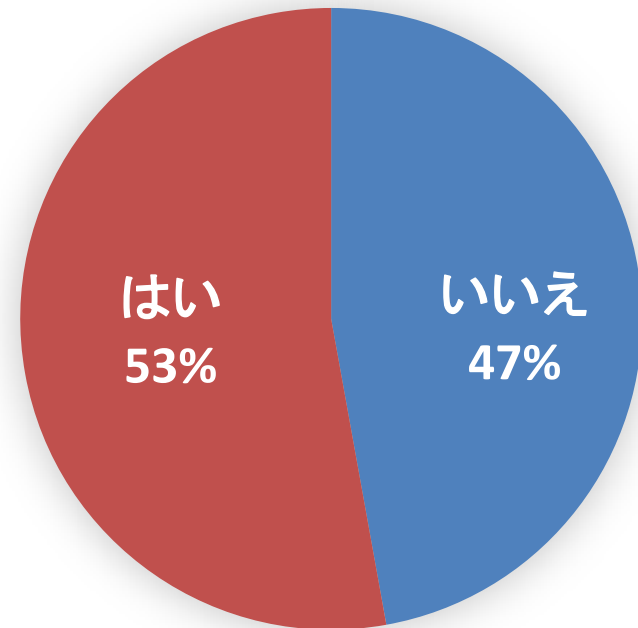
セネガル

# 女性リーダーのロールモデル(日本)

地域社会にあこがれる  
女性リーダーのロール  
モデルはいますか？



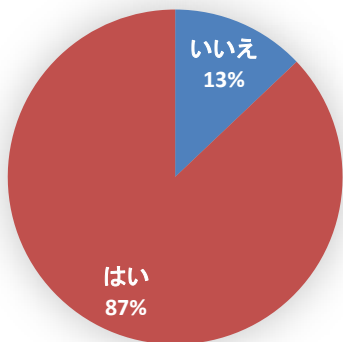
メディアにあこがれる女性  
リーダーのロールモデルは  
いますか？



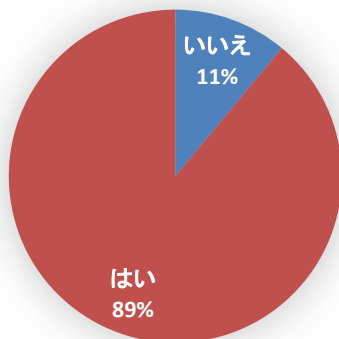
ほか4カ国に比べて、  
「はい」の割合が少ない

# 女性リーダーのロールモデル

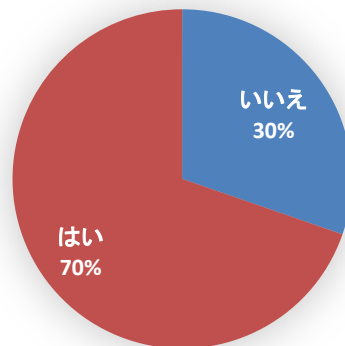
地域



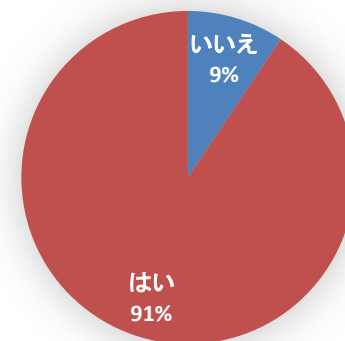
メディア



地域

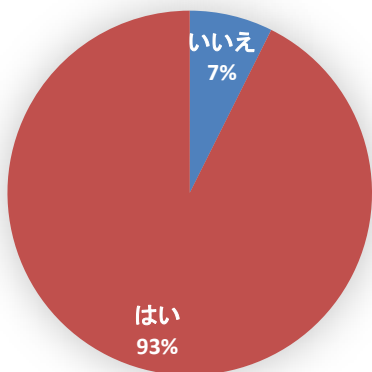


メディア

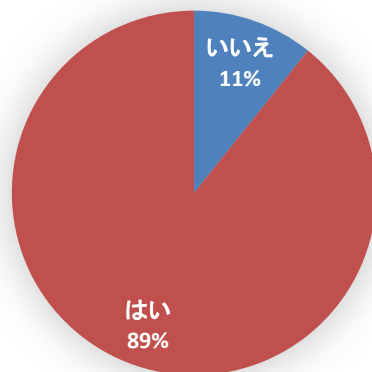


インド

地域

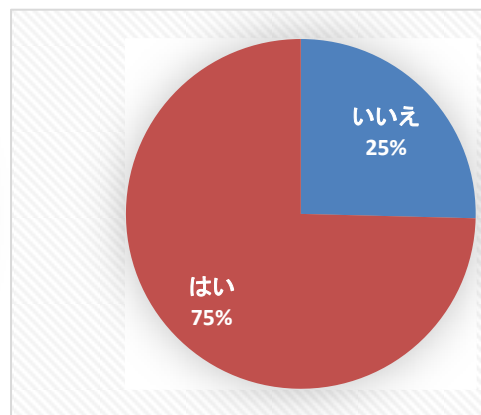


メディア

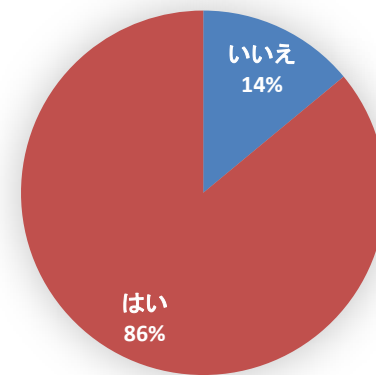


ドミニカ共和国

地域



メディア



南スーダン

セネガル

# 調査から見た日本の特徴

- ✓ リーダーになりたいという意欲や自信がほか4カ国や全体平均と比べると低い
- ✓ リーダーシップを取ることに自信がない
- ✓ 意に反してリーダーをやらされることがある
- ✓ 国際的なリーダーを思いつく女の子もいる
- ✓ 男性のジェンダー規範についても理解している。女性もまたジェンダー規範を助長していることを理解している
- ✓ 社会経済階層を低くとらえている子が多い
- ✓ 日常から社会構造的な性差別が存在していることを女の子が認識している
- ✓ 周囲の人々、特に親からの励ましが少ない
- ✓ 18歳を区切りにリーダーになる難しさを感じ始める
- ✓ 若くて女性であることが障壁だと感じている
- ✓ ロールモデルが少ない



# 女の子がリーダーシップを発揮するために

## 1. 若手リーダーの育成を家庭から始める

- 親が女の子もリーダーシップを発揮できることを伝える、応援する
- 父親と兄弟は偏見をなくすため、家事や育児の責任を共有する

## 2. リーダーシップの新しいビジョンを示す

- 女の子が意思決定に参画する力をつけられるよう、あらゆるレベルに取り組む
- メンターシップ制度で女性リーダーと女の子をつなぐ

## 3. 性差別やその他の差別に取り組む

- セクシュアル・ハラスメントや暴力に対して、男の子や男性と協力して取り組む

## 4. 女の子の成功を支援する

- ジェンダーの固定観念に立ちむかえるよう、教育を通じて必要な手段や方法を手に入れられるようにする
- 女の子が声をあげることを支援する